

- ✓ 100万人子ども植樹プロジェクト始動！
- ✓ 事業活動報告
ゼロエミッション研究会
- ✓ 事業活動報告
森林アカデミー / 森林活動



公益財団法人

Save Earth Foundation

トピックス

100万人子ども植樹プロジェクト始動！

SEFは、2026年度の新たな取り組みとして「100万人子ども植樹プロジェクト」を始動しました。本プロジェクトは、植樹をきっかけに、子どもたちが森・川・海・地域・暮らしのつながりを学び、地球の未来を自分ごととして考える心を育む取り組みです。2048年までに、延べ100万人規模の子どもたちが木や森に関わり、未来へつなげる森を日本中に広げていくことを目指しています。

その第一歩として、岩手県陸前高田市にある会員企業・ワタミ株式会社の「ワタミオーガニックランド」にて、2回の植樹を実施しました。第1回は「第28回わたみ自然学校」の参加児童とともにカツラを、第2回は会員団体・郁文館夢学園の生徒たちとともにベニヤマボウシを植樹しました。子どもたちにとって、木を植える体験が、未来の環境を考える入口となることを大切にしています。

現在、参加した子どもたちが自分たちの活動を記録し、継続的に森とつながるための「地球防衛隊」認定証を準備中です。認定証には、植樹日や樹種、植樹場所などを記載し、将来的にはQRコード等を活用して、自分たちが植えた

苗木の成長や森の変化を継続的に確認できる仕組みを整えていく予定です。

また、植樹体験をさらに深める学習プログラムも企画中です。高校生を対象に、森に入り、五感で自然を感じながら、森林の多面的機能や地域とのつながりを学ぶ「ミッション型のフィールド散策」を構想しています。単に木を植えて終わるのではなく、「自分の行動が未来を支えている」という当事者意識を育む教育モデルとして展開していきます。

SEFが何より大切にしているのは、子どもたちが継続的に森に関わる仕掛けをつくることです。成長する木を見守り、森に足を運び、地球の未来に思いを馳せ、豊かな環境を次の世代へつないでいく。「100万人子ども植樹プロジェクト」は、環境保全にとどまらない、未来を担う「人づくり」への取り組みです。

会員企業の皆様にもぜひご共感いただき、子どもたちと森をともに育てるパートナーとしてお力添えいただけますと幸いです。



ゼロエミッション研究会とは

当財団では、ゼロエミッションの実現に向けて、2016年より食品小売業・外食産業の店舗から発生する廃棄物(特に食品循環資源)の発生抑制・資源循環・適正処理の手法を学ぶ場として、「ゼロエミッション研究会」を開催しています

第1回ゼロエミッション研究会

5月28日(木)に今年度1回目となるゼロエミッション研究会を開催しました。42社75名の方にZOOMとのハイブリット勉強会にご参加頂きました。「SEFの今年度の取り組み 食品リサイクルループ」としてSEF事務局よりお話をいただきました。「新たな静脈物流へ」について、SEF理事でアーバンベジ株式会社の志岐秀明氏に、「半径2 kmの「おいしい循環生活」で持続可能な食循環をつくる」について、ローカルフードサイクリング株式会社の平由以子氏に、情報共有として農林水産省新産業・食品産業部外食・食文化課長森幸子氏にご講演いただきました。



第2回ゼロエミッション研究会

7月23日(木)に今年度2回目となるゼロエミッション研究会を開催しました。39社75名の方にZOOMとのハイブリット勉強会にご参加頂きました。「令和6年度再生利用等実施率 について」として農林水産省外食食文化課課長補佐の速見基弘氏に、「食品ロス削減から食品寄贈促進へ：課題と展望」について、専修大学教授/SFA理事の渡辺達朗氏に、「食品ロス削減×食の福祉「もったいない」を「ありがとう」に変えて」について、株式会社オズマピーアールの国友千鶴氏にご講演いただきました。



2026年度ゼロエミッション研究会 概要

【日程】—— 開催済み

- 第1回 5月28日(木) ●第2回 7月23日(木)
- 第3回 9月17日(木) ●第4回 11月19日(木)
- 第5回 1月21日(木) ●第6回 3月19日(木)

【勉強会 会場】ワタミ株式会社 東京(大鳥居)本社

【参加費】70,000円

※賛助会員(民間団体)は無料※別途：見学会交通費、遠方への個別相談時交通費

【講師】・百瀬 則子氏 (SEF顧問、ワタミ株式会社顧問)

- ・志岐 秀明氏 (SEF理事、アーバンベジ株式会社代表取締役)
- ・牛久保 明邦氏 (SEF顧問、東京農業大学名誉教授)

ほか、資源循環・廃棄物関連専門家多数登壇予定

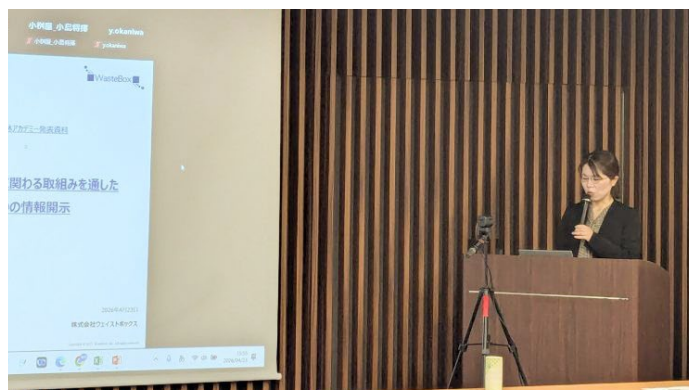
★概要をご確認のうえ、SEFホームページからお申込みください。
<https://save-earth.or.jp/archives/8599>

森林アカデミーとは

当財団では、「なぜ今、企業に森が関わるのか」をテーマに森林再生活動の具体例や生物多様性への取り組み、森林クレジットによる脱炭素社会への貢献を学ぶ機会を提供し、参加企業が自社で「企業の森」活動を通して、森林再生保全・生物多様性保全を実践することを目的に2024年度新たに森林アカデミーを開催しました。

第1回 森林アカデミー

20社51名の方にZOOMとのハイブリット勉強会にご参加頂きました。第1回は弊財団の顧問であり株式会社モリアゲの代表取締役である長野麻子氏に「企業がなぜ森に関わるのか」についてご講演いただき、株式会社ウェイトボックスの山森明日葉氏に「森林に関わる取組みを通した TNFD の情報開示」についてご講演いただき、ワタミ株式会社の山崎輝氏に「自然資本の情報開示と企業の実践例」についてご講演いただきました。



森林アカデミー日向の森実地研修

6月18日(木)に日向の森で実地研修を行いました。9名の方に日向の森での現地視察と勉強会にご参加頂きました。講師としてチャコール&アックスの栗原幸利氏、株式会社バイオームの藤木庄五郎氏・杉山実優氏とSEF顧問であり株式会社モリアゲの長野麻子氏に「自然資本への恩返し」のテーマでクロストークをしていただきました。また、午後には栗原氏に間伐実演をしていただき、藤木氏・杉山氏に生き物コレクションアプリ「Biome」を使用して生き物や植物の登録仕方などを教えていただきました。



第2回 森林アカデミー

6月23日(木)に今年度2回目となる森林アカデミーを開催しました。14社33名の方にZOOMとのハイブリット勉強会にご参加頂きました。第2回は株式会社地域環境計の松岡和樹氏に「生物多様性増進活動がつなぐ人と地域の未来 ～北海道の自然から見てきたネイチャーポジティブ～」についてご講演いただき、有限会社ウッズの能口秀一氏に「森林の生物多様性と企業の関わり方 ネイチャーポジティブな木材流通と地域・企業をつなぐ新たなエコシステム」についてご講演いただきました。



森林再生事業 活動報告

森林保全活動を実施しました！

2026年6月～7月の森林保全活動

活動日	場所	イベント	参加人数
6月	13日 日向の森	定例会保全活動	8
	20日 日向の森	定例会保全活動	8
7月	4日 海上の森	定例会保全活動	7
	18日 海上の森	定例会保全活動	7

2026年4月～2027年3月末までの累計

山武の森

187名

あいち海上の森

25名

丹波の森

0名

◎日向の森(千葉県山武市)活動報告

7月4日(土)、リピーターのボランティアさん6名と5月10日に実施した植樹場所の草刈を行いました。

もともと、畑だった場所が放置されて竹林化した場所を皆伐していること、直射日光があたりやすい場所だったこともあり、地面がかなり乾燥していました。一週間以上ほっておくと、竹の芽がどんどん生えてきてしまいます。樹木が着根するように丁寧に草刈をしていきました。また、自然調査員の釜井様と田中様に林内で簡易的な生物調査を実施していただきました。





SEFでは、各地域での森林保全活動をお手伝い頂けるボランティアさんを募集しています。

千葉県山武市では原則として毎月第2・第4土曜日に定例活動を行っているほか、他地域でも年数回の活動を実施しています。

なお、活動実施にあたり感染症の拡大防止に最大限の配慮を講じてまいります。

下記リンクから確認事項等ご参照のうえ、ご参加をお願いいたします。

<https://save-earth.or.jp/archives/6783>

<2026年9月～11月の活動予定>

●千葉県山武市(日向の森)

9月12日(土) 10月17日(土)

9月26日(土) 10月24日(土)

※引き続き、2018年の台風15・19号による被害を受けた人工林の復旧作業を中心とした活動を予定しています。

●兵庫県丹波市

(ウディミナミの森)

9月28日(土)

●愛知県瀬戸市

(あいち海上の森)

11月28日(土)

※その他地域での活動予定については、SEF ホームページをご覧ください。

活動の詳細、お申込みはコチラ ▶▶ <https://save-earth.or.jp/event>

賛助会員・サポーター入会のご案内

SEF の活動は、皆さまからのご支援に支えられています。

「美しい地球を未来の子どもたちに残したい」。この思いにご賛同いただける皆様のご入会をお待ちしております。

企業・団体	会員特典	・食品リサイクルループ構築支援 ・「企業の森づくり活動」支援 ・廃棄物法令、食品リサイクル、廃棄物管理等の専門家による助言・指導 ・「ゼロエミッション研究会」など、各種セミナー等へのご招待・ご優待		
	会員区分年会費	特別賛助会員	1 □	500,000 円
		賛助会員	1 □	50,000 円
		資源循環サポーター	1 □	50,000 円(資源循環事業に用途を限定)
		森林再生サポーター	1 □	50,000 円(森林再生事業に用途を限定)
個人	会員特典	・「ゼロエミッション研究会」など、各種セミナー等へのご招待・ご優待 ・森林ボランティア活動参加者に千葉県産サンプスギ製「サポーター登録証」を発行		
	会員区分年会費	賛助会員	1 □	10,000 円
		資源循環サポーター	1 □	1,200 円(資源循環事業に用途を限定)
		森林再生サポーター	1 □	1,200 円(森林再生事業に用途を限定)

ご入会のお申込みはこちらから→<https://save-earth.or.jp/member/apply>



美しい地球を子どもたちに残したい

公益財団法人 Save Earth Foundation

TEL : 03-5737-2744

FAX : 03-5737-2793

E-mail : info@save-earth.or.jp